

地区外からの参入企業に農地集積を図ることで、担い手を確保するとともに あなみずまち しかがみ 荒廃農地の発生・拡大を防止(石川県穴水町鹿上地区)

企業
参入

機構
の活用

地域の概要

高齢化により、中山間地域等直接支払制度などの取り組みが困難になるとともに、**地区内の担い手不足や荒廃農地の発生が深刻化。**

取組の成果

- 地区外からの参入企業((株)スギヨファーム)を中心経営体として位置づけ農地を集積
- 担い手への集積率:[取組前]14%(3.8ha)⇒[取組後]66%(17.8ha)

石川県穴水町

〈人・農地プラン基礎データ〉
作成予定地域数:42
作成済地域数:42
27年度見直し地域数:11

取組のポイント

問題意識を持った話合いの実施

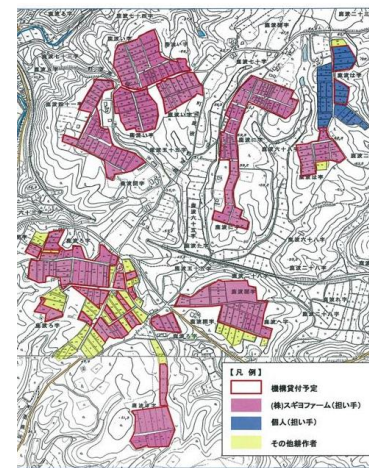
担い手不足や荒廃農地の発生が深刻化する中、プラン作成にあたり、地区の総意として、町に対し、地区外からの担い手確保を要望した。

参入企業と地元農業者が連携し、具体的なビジョンを明確化

水産加工業から農業参入した(株)スギヨファームは、地域の将来ビジョンについて地元の農業者と**綿密な協議**を重ねた。県はその内容を踏まえ、**持続的な営農(野菜)にとって必要な水田の畑地化・大区画化や配水施設を整備**。また、整備後の農地集積を見据え、農地中間管理機構を通じて(株)スギヨファームにできるだけ**まとまった形で貸付け**が行われた。

将来を見据えた農地の集積・集約化

(株)スギヨファームは、農産物加工や農家レストランにも取り組むなど経営は安定的であり、現在、県内3地区で営農している。また、本地区では、地元農業者との協議内容に基づき、**将来、地区内の農家が営農困難になった場合には、(株)スギヨファームが農地を引き受ける仕組み**となっており、**平成35年度の担い手への集積率目標を82%**に設定している。



地区の5年後の
イメージマップ